



関西学院大学 手話言語研究センター 2023年度 研究成果報告会



関西学院大学西宮上ヶ原キャンパス
社会学部校舎1階101教室

時間：13：00開会（12：30～開場・受付）
（終了時刻は、17：00を予定しています。）

定員：200名（要予約、先着順）

参加費：無料

対象：どなたでも

※手話通訳・文字通訳がつきます。

2024年

3

3日

【申込方法】

1月23日（火）13：00～2月22日（木）16：00

上記期間中に、以下のURL、または
QRコードよりお申込みください。

※各申込、定員に達し次第締め切ります。

関西学院大学手話言語研究センターは設立8周年を迎えます。

研究員による、手話言語に関する研究成果報告会です。



<https://forms.office.com/r/vf0W5wDJ8J?origin=lprLink>

【お問合せ先】

関西学院大学 手話言語研究センター

Tel：0798-54-7013 Fax：0798-54-7014

Email：slrcenter@kwansei.ac.jp

https://www.kwansei.ac.jp/c_shuwa/

〒662-8501 兵庫県西宮市上ヶ原一番町1-155

【アクセス】

社会学部校舎は、下記マップの21番の建物です。

<https://x.gd/8r3Nq>



～プログラム～

13:00 開場

13:10～14:10 発表

松岡克尚（センター長、人間福祉学部教授）
「多文化コンピテンスの概念と
評価についての考察」

今西祐介（センター副長、総合政策学部教授）
「音声言語と手話言語におけるエビデンシャリティー
の比較統語研究－奄美語（喜界島方言）と日本手話を
中心に－」

下谷奈津子（主任研究員）
「成人聴者の日本手話音韻習得過程における表出
パターンについて」

～休憩～

14:20～15:20 発表

前川和美（主任研究員）
「ろう児をもつ親への手話指導に関する研究」

平英司（客員研究員）
「バイモーダル児の言語発達
－バイモーダル児Cのケーススタディー－」

矢野羽衣子（客員研究員）
「不就学ろう者や離島で生活するろう者の
手話表現コーパス」

～休憩～

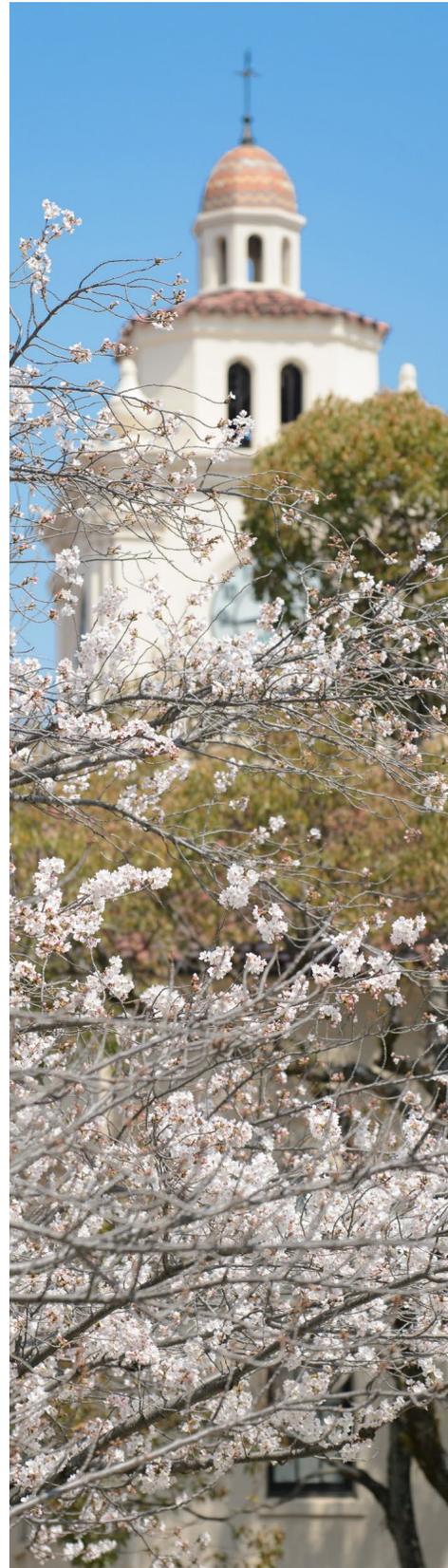
15:30～17:00 発表

中島武史（客員研究員）
「コーダは自分の子をバイリンガルにするか？」

森本郁代（研究員）
「日本手話の相互行為における保持の事例分析」
共同発表：堀内靖雄氏（千葉大学）

山田一美（研究員）
「手話言語の空要素に関する習得研究」

◎手話言語研究センター第2期実践報告
下谷奈津子、前川和美
「手話学コロキウム」「プロジェクト手話」



※プログラム、および発表タイトルは、当日、変更になる場合があります。